

平成27年度

決算の概要

平成27年度の一般会計と特別会計の決算についてお知らせします。一般会計の歳入歳出の内訳をグラフにしたものが下の図です。

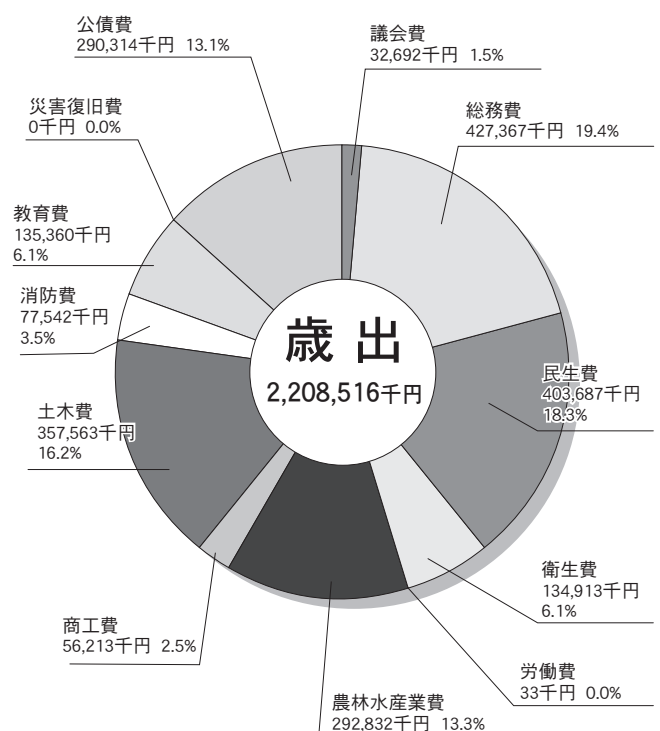
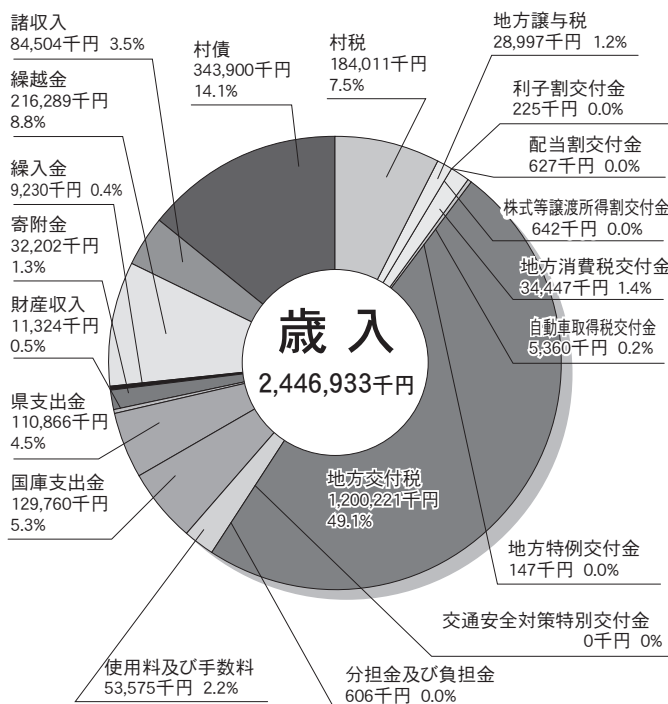
建設事業においては、村道改良工事、あいパークやすおか改修工事、定住促進住宅建築工事などの社会資本交付金事業をはじめ、ヌーベルファーム泰阜のパイプハウス建設工事（地場産業生産加工施設整備事業）、やまびこ館改修工事、山村開発センターに非常用発電機を設置する事業などを実施しました。

また、平成27年度は国が推進する地方創生事業の補助金を活用して、空家対策住宅修繕工事やふれあいの森図書館改修工事等を実施しました。建設事業全体の歳出額は、540,088千円となり前年度よりも7.8%増となりました。

繰入金は、対前年比2.0%、3,436千円減の合計165,890千円でした。

積立金は、対前年比65.0%増の227,584千円となりました。積み増しを行った主な基金は、財政調整基金に1,120千円、減債基金に111,091千円、住宅整備基金に60,393千円、ふるさと創生基金に10,292千円、奨学金基金に10,001千円積み立てを行いました。

住民サービスの維持と財政健全化の両立を目指した財政運営に取り組んだ結果、一般会計及び特別会計など全ての会計で黒字決算となりました。



特別会計の決算

(単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
国保事業勘定会計	194,594	194,247
国保施設勘定会計	84,851	64,545
簡易水道会計	148,828	134,520
介護保険会計	204,165	197,563
後期高齢者医療会計	20,032	20,032

村民一人当たり

人口1,735人 (H27.4.1現在)

歳入	(単位：円) (前年比：%)	
一般財源		
村税	106,058	(△ 3.5)
地方譲与税	16,713	(1.5)
交付金	110,350	(31.8)
地方交付税	691,770	(0.2)
寄附金	18,560	(1,033.7)
繰入金	5,320	(89.2)
繰越金	124,662	(2.4)
特定財源		
国庫支出金	74,790	(△ 38.7)
県支出金	63,900	(△ 12.3)
村債	198,213	(73.2)

歳 出	(単位：円) (前年比：%)	
義務的経費		
人件費	173,517	(3.6)
扶助費	62,750	(5.4)
公債費	167,319	(△ 10.1)
投資的経費		
普通建設費	311,290	(12.2)
災害復旧費	0	(△ 100.0)
消費的経費		
物件費	213,152	(9.4)
補助費等	114,383	(39.7)
維持補修費	3,691	(40.8)
その他		
出資金貸付金	32	(0.0)
繰出金	95,614	(5.6)
積立金	131,172	(10.4)

主な建設事業の実施状況

(単位：千円)

事業名・箇所名等	決算額	事業概要
空家対策住宅修繕工事	4,343	【地方創生事業】住宅修繕2棟
ふれあいの森図書館改修工事	799	【地方創生事業】暖房器取り付け、床張り替え工事
柿工房補助金	5,891	【地方創生事業】農林業振興総合対策事業補助金
農業体質強化基盤整備事業	51,671	農業用施設整備
地場産業生産加工施設整備事業	66,420	ヌーベルファーム泰阜パイプハウス建設
やまびこ館整備事業	53,209	浴室・ボイラー改修・薪置場設置工事
林道改良事業	11,029	林道万古川線 等
社会資本整備総合交付金事業	97,810	村道2号線改良工事、定住促進住宅建築工事、橋梁補修工事、あいパークやすおか工事
村道維持修繕工事	21,155	村内一円 32件
村道改良事業	75,668	村道88号線、村道112号線、村道30号線、村道174号線改良工事
村営住宅建設工事	40,246	三耕地1棟、金野1棟
村営住宅修繕事業	4,145	村営住宅修繕工事
非常用発電機設置	16,686	山村開発センター（災害時避難施設）非常用電源装置設置
学校美術館改修工事	8,461	学校美術館改修工事

年 末 調 整 説 明 会 の お 知 ら せ

源泉徴収義務者を対象に給与所得者に係る年末調整説明会を、次の日程により開催いたします。

※都合により、指定された会場に出席できない場合には、他の会場に出席することが可能です。

開催日	開催時間	開催場所	対象地域
11月9日(水)	13:30～15:50	阿智村コミュニティ館	阿智村・平谷村・根羽村
11月10日(木)	13:30～15:50	阿南町阿南文化会館	阿南町・下條村・売木村・天龍村・泰阜村
11月21日(月)	9:40～12:00	飯田文化会館	飯田市（源泉徴収義務者名あ行～た行）
11月21日(月)	13:30～15:50	飯田文化会館	飯田市（源泉徴収義務者名な行～わ行） 松川町・高森町・喬木村・豊丘村・大鹿村

お問い合わせ先 飯田税務署 ☎0265-22-1165

(自動音声の流れますので「2」をお選びください。担当部署におつなぎします。)

■平成28年分 所得税 青色申告決算説明会の日程

農業所得の方	12月14日	10:00～12:00	J Aみなみ信州下条支所 多目的研修センター
営業・不動産所得の方	12月15日	10:00～11:30	泰阜村商工会館

お問い合わせ先 飯田税務署個人課税第一部門 ☎0265-22-1167(直通)

村の財政

平成27年度決算に基づく財政健全化判断比率を公表します

財政健全化判断比率の4つの指標のなかで、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は全ての会計が黒字決算であったことから平成27年度も「数値なし」となりました。

実質公債費比率は毎年順調に改善されており、平成27年度の値は前年度より1.2ポイント減の8.4%となりました。平成19年度に公表が義務付けられてから今回が9回目の公表となりますが、平成19年度に26.0%だった値から17.6ポイント減少しています。これは、継続的に行ってきた村債の繰上償還により、返済額が減少したことが主な要因です。今後もこの指標は緩やかな改善傾向で推移していくと思われます。

将来負担比率では、特別会計の地方債残高の減、職員数の減に伴って退職金の将来負担額が減少したこと及び継続的な基金への積み増しにより、将来への負担に対応できる財源が増えたことにより、前年度より22.2%改善されました。

算定された以下の4つの指標は、監査委員の審査を経て9月議会で報告されました。

	実 質 赤 字 比 率
平成27年度決算	—
平成26年度決算	—
早期健全化基準	15.0%
財政再生基準	20.0%

【実質赤字比率】

一般会計の実質収支額（歳入と歳出の差引）が赤字となった場合に、村税や地方交付税からなる標準的な財政の規模に対する赤字額の割合を示す比率です。福祉、教育、村づくりなどを行う地方公共団体の一般会計の赤字の程度を示し、財政運営の悪化の度合いを示す指標ともいえます。平成26年度の一般会計において赤字は発生しなかったため、この比率は算出されず「—」で表記されます。

	実 質 公 債 費 比 率
平成27年度決算	8.4%
平成26年度決算	9.6%
早期健全化基準	25.0%
財政再生基準	35.0%

【実質公債費比率】

一般会計をはじめとした村の全ての会計等が負担する元利償還金（借金返済額）などの、標準的な財政の規模に対する比率です。借入金（地方債）などの返済額の大きさを表し、資金繰りの程度を示す指標ともいえます。

	連 結 実 質 赤 字 比 率
平成27年度決算	—
平成26年度決算	—
早期健全化基準	20.0%
財政再生基準	30.0%

【連結実質赤字比率】

村の全ての会計を対象とした実質収支額が赤字となった場合に、標準的な財政の規模に対する赤字額の割合を示す比率です。すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を表し、財政運営の悪化の度合いを示す指標ともいえます。平成26年度において、全会計で赤字が発生しなかったため、この比率は算出されず「—」で表記されます。

	将 来 負 担 比 率
平成27年度決算	△55.8%
平成26年度決算	△33.6%
早期健全化基準	350.0%
財政再生基準	—

【将来負担比率】

村の一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の標準的な財政の規模に対する比率です。地方公共団体の一般会計などの借入金（地方債）や、今後退職する職員の退職金など将来支払っていく可能性のある負担などの、現時点での残高を表し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標ともいえます。